

さかわ・こやわタウン通信 第24号

発行：酒匂・小八幡地区まちづくり委員会
発行責任者：譲原 春夫 編集：広報分科会

令和3年2月発行

酒匂・小八幡地区まちづくり委員会の「地域別計画」「キャッチフレーズ」は「住んでいることに誇りがもて住みたくなるまち、酒匂・小八幡」です。

地域活動シンポジウム おだわら地域力市民力表彰

今年度はコロナ禍のため、表彰式は中止となりましたが、上田光男氏には表彰式と同様に市の職員から表彰状が渡されました。同氏は酒匂十一区の子ども会や自治会青年部の育成活動を精力的に行うほか、自治会長として見守り活動や菊川、大道公園の清掃活動を率先垂範し、現在も継続して行なっています。受賞おめでとうございます。



上田光男氏



この度、自治会連合会の推薦により「おだわら地域力市民力表彰」を賜り大変名誉なことと感謝いたしております。

長年にわたり、さまざまな地域活動を重ねてきた結果のご褒美と思っております。

例えば、何年もの間なされた西湘高等学校のグラウンド砂埃対策（平成二十七年三月に砂埃ネット設置）により、近隣に砂埃による被害がなくなったことや、老人会の協力のもと西酒匂大道公園の土留め柵工事に間伐材を使用し、土砂の流失を防いだこと等、いろいろなことが走馬灯の如く脳裏に浮かびます。

現在はまちづくり委員会のなかで「防犯・交通安全」分科会のリーダーとして、明るく住みよいまちづくりを目指して活動しています。「自治会長は地域のこづかいさんになれ」が私のモットーです。今後何事にも嫌がらず耳を傾け話を聞くことを心がけていきます。

市民集会施設用地活用事業

『清祓式』 解体工事進行し更地に

市民集会施設用地の『お清明・お祓い』が十一月十九日（木）関係者によつて挙行されました。昭和五年に建築された旧酒匂村役場を始め、関連施設の解体工事が進行して年末には更地になりました。その後、建設工事に移行して令和三年十月には『大型店舗』が開店の運びとなります。市民集会施設に代わる「公民館」（仮称）の建築に関しては、建設委員会を発足させ、鋭意進めてまいります。

連合会長 譲原春夫



【玉串奉奠：譲原連合会長】

【更地化：旧役場】

『多世代交流分科会』発足

多世代交流分科会

リーダー：五十嵐尚美



『目的』
地域住民・団体による地域の発展をめざして、多世代（子どもから高齢者まで）にわたる皆様の、より楽しく過ごせるよう活動していきます。

この度、これまで活動してきた「子育て分科会」の発展的構想により、「子育て分科会」に代わり新たに「多世代交流分科会」が発足しましたので、紹介します。

酒匂・小八幡地区
まちづくり委員会

分科会構成

- 福祉・健康分科会
- 防犯・交通安全分科会
- 生活・環境・美化分科会
- 文化・教育分科会
- 防災分科会
- エスケーひだまり分科会
- 多世代交流分科会
- 広報分科会



「健康ウォーキング」の実施

●福祉・健康分科会

12月5日（土）時々小雨の降るなか、小田原市のガイド協会の方の案内で21名の参加者により、3班に分かれ近くの寺など9か所の名所を巡りました。寿町にある徳川家康ゆかりの東照宮、酒匂川沿いにある二宮金次郎の表彰碑など初めて知った所もあり、ガイドさんの熱心な説明に、ついつい時間が過ぎてしまいました。

今回はコロナ禍のなかでの行動のため、参加者は名簿チェック、検温・除菌等を行い、マスクを着けての行動でしたが、歴史の勉強になる大変有意義な4.5kmのウォーキングになりました。



「津波避難ビル訓練防災ウォーク」の実施

●防災分科会



12月13日（日）40名の参加者により、2班に分かれて小八幡地区の津波一時避難施設（津波避難ビル）を巡りました。東日本大震災から10年が過ぎ、災害に対する意識も薄れがちですが、海が近い当地域は常に災害に対する準備が必要です。

当日は11階建てマンションの屋上に上がり、近辺の地形や海との距離等を学びました。また、津波避難ビルに指定されているコロナワールドの屋外駐車場などを確認し、認識も新たに約2時間・5kmのコースを歩きました。



「ホームページ」の利用
小田原市等の「ホームページ」を開けば、直近の情報を迅速・正確かつタイムリーに知ることが出来ます。
酒匂・小八幡地区自治会連合会の「ホームページ」もありますので利用してください。



「クリアファイル」配布
酒匂・小八幡地区のマスコットキャラクター募集の際、ご協力いただいた小・中学校の児童・生徒さんに「さかわたくん」のクリアファイルを配布しました。ぜひ、仲良しになって活用してください。

「活用してね」



●広報分科会